

元気いっぱい! 子ども農園がスタート

ボランティアの先生方(最後列左から)
蕪澤光紀さん、吉田隆さん、岡崎吉衛さん、
吉田正幸さん、佐藤静雄さん



芽が出るのが楽しみ~



きれいに植えられました

今年度の子ども農園メンバー 長靴と軍手が似合っています!

6月9日(金)から「子ども農園」が始まりました。地域のボランティア5名の皆さんにご指導いただきながら、25名の子どもたちが交流館裏の畑のお世話をします。6月から1月まで、第2・第4金曜日の月2回の開催です。
第1回の活動では、サツマイモの苗の植え付けと落花生の種まきを行いました。子どもたちはサツマイモの苗を斜めに植える方法を教わり、注意を払いながら植え付けていました。
また、普段食べているピーナッツ

サツマイモと落花生 植え付け

と落花生の種が同じものだと知って、驚いた様子でした。
さらに、昨年植えて収穫しておいた大麦をそれぞれ持ち帰りました。乾燥させればドライフラワーとして楽しむことができます。
今回植えたサツマイモと落花生のほか、玉ねぎやニンニク、大根、ジャガイモ、麦などの植え付けと収穫を予定しています。収穫した野菜は各家庭に持ち帰って味わっていただきます。
今年も豊作を願いながら、楽しく農作業しましょう!

自分たちの地域をよくするために参加してみませんか?

環境ボランティア募集中!

- *活動日 2ヶ月に1回 (次回7月実施予定)
- *活動場所 伊達中央交流館
- *活動内容 美化活動 (交流館周辺の除草・花壇整備等)
- *対象者 ボランティアに関心がある方 (伊達西地区成人者)
- *準備物 作業着、靴、軍手、タオル等は各自ご用意ください

ご協力いただける方は、伊達中央交流館(電話 551-1285)までご連絡ください。

保険の対象になりますので、ボランティア登録をさせていただきます。(住所・氏名・電話番号・生年月日)

NPO法人 伊達西地区

自治協だより

第43号

発行・編集 NPO法人 伊達西地区自治協議会 事務所:伊達市北後22-1

発行責任者 理事長 鈴木克良

1面	子ども農園・環境ボランティア募集
2面	伊達地域青少年作文コンクール最優秀作品(伊達東小児童)・地域支え合い活動・基本的感染症対策・お知らせ
3面	令和5年度NPO法人伊達西地区自治協議会会員・所属部会・役員紹介・事業計画・前理事長退任あいさつ
4面	令和5年度伊達西地区町内会連合会会長・行政推進員紹介 役員紹介・連合会総会開催・前会長退任あいさつ・編集後記

下記のQRコードから、過去の「自治協だより」をご覧ください (市民活動支援センターHP)



5/23 花苗植えのご協力いただきました

作品介绍

第38回伊達地域青少年作文コンクール最優秀作品より

ふるやとど、生きつる

伊達東小学校 六年

高橋 羽南

私は、自分のふるさとのことに興味がありませんでした。しかし、学校で、去年は果物のこと、今年は歴史のことを調べていく中で、だんだんと興味をもつようになりました。

伊達地区は、桃やりんご、さくらんぼ、梨、ぶどう、すもも、柿など、果物がたくさんとれる自然豊かな場所です。私は、おいしいりんごや梨が大好きです。

去年、総合的な学習の時間に、伊達地区の果物について調べました。私はさくらんぼを選び、霜がつかないように夜中にも火をたくなどのおいしくする工夫や、ダメになったものもジャムにして食べるなど果物を大切にしていることを知りました。みんなで話し合い、「伊達地区の果物はおいしいよ」とアピールすることで、もっとたくさんの人に伊達の果物を知ってもらい、買ってもらうとうと、ポップ作りをすることになりました。作ったポップは、今年の夏、学校の近くの「あたご」という直売所

や、「んめーべ」に置いてもらいました。小学生のわたしたちでもできることがあるんだなと思いました。

今年は、歴史について調べています。その中で、私が選んだのは、蚕です。蚕は昔、この辺りでとても盛んでした。しかし今は、蚕業をやっている家は少ししかないと分かりました。実際、母の両親と、父方の祖母も蚕業に関わっていたのに、私がそれを知ったのは、ここ数年のことです。それほどまでに、私たちの生活から、蚕の存在は消えてしまっています。

三、四年生の時に、地域の方が学校に来てくれて、みんなで蚕を育てました。毎日えさをあげて、まゆになるのを待って、煮て、糸をつむぎました。たくさん時間はかかるけど、できた糸はふわふわで、みんなで吹いて浮かせて遊びました。私の祖母が学校に来て、絹を使った着物や、羽織などを見せてくれたこともありました。蚕業がなくなってしまうたら、こんなにきれいな着物をつくることは難しくなってしまう。時がたつにつれ、さらに蚕のことを知る人はいなくなり、蚕が盛んだった証拠もなくなっていくのではなにかと、不安を感じています。私は、蚕が作る絹糸と、その絹糸で作るきれいな織物は、これ以上ない物

だと思えます。果物のためにポップを作ったように、蚕業のために私たちができることも、きつとあると思います。それを見つめるために、ここからさらに蚕の歴史について学び、自分にできることを見つけていきたいです。

(学校学年は令和4年度です。) ●今回で、最優秀作品の紹介は終了です。

～令和4年度「地域支え合い活動」年間活動報告～

地域の協力会員さんにお手伝いいただき、「ちょっとした日常生活上の困りごと」の手助けをする活動を行っています。令和4年度の活動状況は以下の通りでした。

- 利用依頼件数…72件
- 実際に協力できた件数…71件 (回数にして375回)
 - ※うち6件は毎週定期的にごみ出しの活動
- 内 容 可燃ごみ出し…329回、資源ごみ出し…13回
粗大ごみ出し…0回、庭手入れ…2回
雪かき…30回、片付け・掃除…1回

※お手伝いできる範囲(1回15分程度の活動)を大きく超えるご相談は、お受けできませんでした。



お知らせ

交流館にて、下記の雑誌のバックナンバーをお譲りしています。

NHKテキスト

- 「趣味の園芸」
- 「きょうの料理」
- 「やさしい時間」
- 「すてきにハンドメイド」

- ・期間：無くなり次第終了(残部少)
- ・冊数：お一人様4冊まで
- ・対象：2017年～2021年までのバックナンバー

基本的感染対策は引き続き有効です

- ①場面に応じたマスクの着用
- ②手洗い等の手指衛生
- ③換気
- ④「3密」の回避
- ⑤人と人との距離の確保

法律上の取り扱いが変わっても、新型コロナウイルスの特性は変わりません。個人や事業者が自主的に感染対策を行うことになっても、基本的感染対策は引き続き有効です。

〈福島県「新型コロナウイルス対応の変更点」より抜粋

●交流館利用時においても、基本的感染対策のご協力をお願いします●



…令和5年度NPO法人伊達西地区自治協議会 会員・所属部会・役員紹介…

総務企画部

部長 山田 陽茂 伊達西地区町内会連合会会長・幹事
副部長 菊田真利夫 伊達西地区町内会連合会会計
鈴木 克良 学識経験者
齋 一昭 伊達中央交流館長

社会教育部

部長 八島 静子 伊達町文化団体連絡協議会庶務
副部長 安達 泰男 伊達地域青少年育成推進協議会会長
穴戸 邦大 伊達中学校 PTA 会長
仲野 潮 伊達小学校 PTA 会長

福祉介護部

部長 芳賀よし子 伊達方部民生児童委員協議会監事
副部長 菊地 和子 伊達シニアクラブ連合会女性部長
齊藤 健一 伊達シニアクラブ連合会会長
石岡 恒憲 伊達西地区町内会連合会監事

防災防犯部

部長 黒須 英敏 伊達西地区町内会連合会幹事
副部長 吉田 光穂 伊達市消防団伊達支団第1分団長
野木 敏一 伊達西地区町内会連合会副会長
鈴木 正裕 伊達市消防団伊達支団第1副分団長

地域づくり部

部長 吉田 篤 伊達西地区町内会連合会幹事
副部長 高野 保夫 伊達西地区町内会連合会副会長
二瓶 芳次 伊達西地区町内会連合会監事
松崎 弘昭 元協働のまちづくり委員会委員長

ファミリーパーク部

部長 南川 玲子 伊達体育協会
副部長 白井 真 伊達方部民生児童委員協議会
酒井 隆志 ファミリーパークだて施設長
花島 由子 ファミリーパークだて主任管理指導員

監事 八城 敏康 (有)桂建設設計事務所 伊達営業所長
監事 佐藤 弘 伊達町中央商店会会長

*◎: 新会員 (令和5年6月6日~)

伊達西自治協 役員

理事長 鈴木 木 克 良
副理事長 齊藤 藤 健 一
理事 山田 田 陽 茂
副理事 齋 一 昭
理事 菊 田 真 利
副理事 八 島 静 子
理事 芳 賀 よ し 子
副理事 高 野 保 夫
理事 吉 田 篤
副理事 松 崎 弘 昭
理事 吉 田 光 穂
副理事 野 木 敏 一
理事 石 岡 恒 憲
副理事 南 川 玲 子
理事 白 井 真
副理事 酒 井 隆 志
理事 花 島 由 子
監事 八 城 敏 康
監事 佐 藤 弘

退任のごあいさつ

NPO 前理事長 小野 孝雄



地域の皆様方と一緒にまちづくりに参画できた8年間(草創期の3年を含む)は、とても幸せな時間でした。

それぞれの事業に参加されている皆様の充実観に満ちたお姿からは、十分過ぎるエネルギーを頂きました。唯々、感謝あるのみです。

ありがとうございました。

長年、よりよい地域づくりを目指してご尽力された小野孝雄さんが、このたび退任の運びとなりました。この場を借りて厚く御礼を申し上げます。(事務局)

令和5年度NPO法人伊達西地区自治協議会事業計画

NPO事業の実施にあたり

新型コロナウイルス感染症の分類が変更されましたが、基本的な感染症対策は引き続き有効であることから、ご利用を含めた事業への参加の際には、基本的な感染症対策のご協力をお願いいたします。

各部の事業計画(予定)

総務企画部

- 1 交流館運営
2 「自治協だより」の発行(6回)
3 ボランティアの増強
4 カフェ運営(収益事業)

社会教育部

- 1 人間茂吉の文学散歩(7~12月・全6回)
2 運動系講座(ズンバ(6~7月・全4回) ヨガ(シニア)9~10月・全4回)
3 趣味講座(短歌(未定) フラワーアレンジメント(未定)他)

福祉介護部

- 4 料理教室(季節の料理(7~11月)他 味噌づくり(未定) 軽登山 熊野岳(7月)他)

防災防犯部

- 5 親子講座(陶芸、木工細工、探鳥会等)
6 子どもチャレンジ講座(三門松(12月))
7 視察研修

被災地復興ツアー

福祉介護部

- 1 健康講座(2回)
健康と栄養(6月)他
2 子ども農園(6~8月・全11回)

防災防犯部

- 3 子ども食堂支援
4 わくわく広場の開放(夏休み等)
1 自主防災訓練(11月研修)
2 交流館総合訓練(誘導等)
3 備蓄用食材の更新、拡充

地域づくり部

- 1 環境美化(全4回)
2 歴史講座(信達三十三観音堂(6~8月・全3回))
3 DIY講座
4 人物講座(2回)

ファミリーパーク部

- 1 ファミリーパークだて運営
2 広報誌の発行
3 ファミリーパークだて総合訓練(通報等)
4 子育て支援事業(ワークシヨップ)

※NPO事業の募集については、毎月第四木曜日以降に各戸配布される「市政だより」に折込み、指定期日より応募の受付をさせていただきます。是非ご覧ください。

令和5年度 伊達西地区町内会長・行政推進員

今年度の各町内会長・行政推進員・町内会連合会役員の皆さんをご紹介します。

川原町	在原 久明 (広報・調査)
田町	石岡 恒憲 (広報・調査)
南堀	佐藤 伸二 (広報・調査)
行政推進員	吉田 法利 (防災)
志和田一	黒須 英敏 (防災) ◎
志和田二	二瓶 芳次 (地域づくり)
扇田・中道	近藤 直人 (地域づくり)
長岡	吉田 篤 (地域づくり) ◎
東町	山田 陽茂 (広報・調査) ◎
行政推進員	大川 満 (防災)
行政推進員	鈴木 典雄 (地域づくり)
殿町	渡邊 新一 (防災)
中央	山田 博明 (防災)
北一	菊田真利夫 (広報・調査)
行政推進員	佐藤 真也 (地域づくり)

北二	高荒 啓一 (防災)
行政推進員	平井 俊明 (地域づくり)
駅一	大橋 春男 (防災)
行政推進員	濁川 春彦 (地域づくり)
駅南	佐藤 一男 (広報・調査)
駅東	鈴木 克良 (広報・調査)
根田	佐々木茂男 (防災)
行政推進員	渡辺 浩 (地域づくり)
生協団地	高野 保夫 (地域づくり)
諏訪野	八島三起雄 (地域づくり)
一丁目行政推進員	八島三起雄 (地域づくり)
二丁目行政推進員	後藤 庸貴 (防災)
三丁目行政推進員	野木 敏一 (広報・調査)

※ () は連合会委員会、◎は委員長

新連合会長 山田 陽茂

5月26日(金)、伊達中央交流館において伊達西地区町内会連合会総会を開催しました。

鈴木会長あいさつの後、来賓の伊達総合支所の本田淳一支所長と、NPO法人伊達西地区自治協議会の小野孝雄理事長のお二人から、それぞれご祝辞をいただきました。

なお、議事(令和4年度事業等報告、令和5年度事業内容等)については、全会一致で承認されました。

本年度も、町内会どうし、また連合会と関係機関等、連携・協力体制をとりながら、各町内会の活性化に取り組んでまいります。

伊達西地区町内会連合会 総会開催



令和5年度 伊達西地区町内会連合会役員

会長	山田 陽茂 (東町)
副会長	高野 保夫 (生協団地)
同(庶務)	野木 敏一 (諏訪野三)
幹事	黒須 英敏 (志和田一)
	吉田 篤 (長岡)
	山田 陽茂 (東町) ※兼務
会計	菊田真利夫 (北一)
監事	石岡 恒憲 (田町)
	二瓶 芳次 (志和田二)

※役員はNPO法人伊達西地区自治協議会の会員となる。

退任のいぬらぎ

前連合会長 鈴木克良



会長任期二年間でしたが、各町内会、そして、地域の皆様のご支援・ご協力に感謝いたします。

挽き立てコーヒーをご用意しています

☕

\\ 挽き立て! //

エスプレッソコーヒー

ご利用いただけます

一杯 ¥100

【利用時間】火～金曜 10時～16時まで

一杯ずつ豆を挽き香り高い本格珈琲
エスプレッソならではの泡立ち(クレマ)も
お楽しみください!!
※エスプレッソの適温67°Cでのご提供です

ご利用の際は交流館窓口まで!
【利用時間】火～金曜 10時～16時

編集後記

令和5年度のNPO法人の運営体制が整った。伊達西地区に居住する住民の交流や融和がさらに向上できると期待する。

伊達地区は、昔から交通の利便性が高く、この地域の交易の中心だった。その利便性を利用して、文化的情報を発信できたら良いと思う。

伊達中央交流館を核として...

(新理事長 鈴木克良)